

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	予算編成及び執行管理事業			予算額	10,831
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	要求	10,831
<事業の目的・内容> 予算編成にかかる各種調製作業及び執行管理における事務を行うとともに、市議会における予算案の審議において必要となる予算書及び予算案の概要を作成します。併せて、積極的な行政情報の「見える化」を推進します。				財政局長	10,831
				市長	10,831
				査定区分	A
				前年度予算額	12,084
				増減	△ 1,253
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	財政公表及び財政分析事業			予算額	3,990
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	要求	3,990
<事業の目的・内容> 企業会計的手法を用いて財務書類を整備し、本市の財政状態を明らかにします。				財政局長	3,990
				市長	3,990
				査定区分	A
				前年度予算額	4,200
				増減	△ 210
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	工事等契約関係及び業者登録管理事業			予算額	42,681
局/部/課	財政局/契約管理部/契約課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	要求	38,091
<事業の目的・内容> 建設工事等について、業者選定、入札及び契約事務を行うとともに、入札制度に係る調査及び研究を行います。 また、本市との契約を希望する業者を対象に入札参加資格の申請受付・審査を行い、資格を有する者を登録名簿に登載し、適正かつ公正な契約事務の遂行を図ります。				財政局長	36,398
				市長	36,398
				査定区分	B
				前年度予算額	29,570
				増減	13,111
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	物品購入事務事業			予算額	244
局/部/課	財政局/契約管理部/調達課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	要求	244
<事業の目的・内容> 物品購入等について、各所管からの依頼に基づき、業者選定、入札及び契約事務を行います。				財政局長	244
				市長	244
				査定区分	A
				前年度予算額	244
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	委託契約事務事業			予算額	212	
局/部/課	財政局/契約管理部/調達課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	要求	212	
<事業の目的・内容> 入札・契約事務に関し、より一層の公平性・透明性を確保するとともに、効率的に事務を執行するため、庁内職員を対象とした業務委託の契約事務に必要な研修会を開催します。 また、当課職員も契約事務に関する外部の講習会に参加します。				財政局長	212	
				市長		212
				査定区分	A	
				前年度予算額	212	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	工事検査事業			予算額	2,954	
局/部/課	財政局/契約管理部/工事検査課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 79	2款 総務費	1項 総務管理費	7目 財政管理費	要求	2,954	
<事業の目的・内容> 工事請負費にて発注された工事を対象に、地方自治法第234条の2(契約の履行の確保)に基づく検査業務を厳正かつ、公平に行い、行政予算の効率的執行と公共施設の資質向上を図ります。				財政局長	2,954	
				市長		2,954
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,017	
				増減	△ 63	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	公有財産管理事業			予算額	114,688	
局/部/課	財政局/財政部/用地管財課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	要求	115,088	
<事業の目的・内容> 公有財産の取得・管理・処分を適正に行い、効果的な財産の運用を図ります。				財政局長	115,088	
				市長		115,088
				査定区分	A	
				前年度予算額	117,538	
				増減	△ 2,850	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	財産評価委員会運営事業			予算額	737	
局/部/課	財政局/財政部/用地管財課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	要求	737	
<事業の目的・内容> 財産評価委員会を開催し、不動産の取得又は処分に関する価格の審議・答申が受けられるよう適正に執行します。				財政局長	737	
				市長		737
				査定区分	A	
				前年度予算額	737	
				増減	0	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	用地取得管理事業			予算額	582	
局/部/課	財政局/財政部/用地管財課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	要求	582	
<事業の目的・内容> さいたま市における用地事務の適正化・公平性の維持に努めるため、用地対策連絡協議会への加入や研修への参加を通じて用地に関する情報収集を行い、補償基準等の改正・整備を行います。				財政局長	582	
				市長		582
				査定区分	A	
				前年度予算額	616	
				増減	△ 34	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	庁舎管理事業			予算額	563,064	
局/部/課	財政局/財政部/庁舎管理課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	要求	567,847	
<事業の目的・内容> 本庁舎を安全で効率のよい施設として維持するために適正な管理運営を行うとともに、本庁舎耐震化の設計等が進捗することに伴う本庁舎への影響について、検討を行います。				財政局長	567,847	
				市長		569,347
				査定区分	A	
				前年度予算額	598,256	
				増減	△ 35,192	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。なお、総額調整により増額しました。					
事務事業名	庁用自動車等管理事業			予算額	126,524	
局/部/課	財政局/財政部/庁舎管理課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 81	2款 総務費	1項 総務管理費	8目 財産管理費	要求	126,524	
<事業の目的・内容> 自動車保険業務等の一括業務、本庁舎及び区役所の車両管理業務を行います。				財政局長	126,524	
				市長		126,524
				査定区分	A	
				前年度予算額	135,448	
				増減	△ 8,924	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	財政調整基金積立金			予算額	44,869	
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 87	2款 総務費	1項 総務管理費	17目 財政調整基金費	要求	44,869	
<事業の目的・内容> 年度間の財源調整等のために積み立てている財政調整基金に対し、積立てを行います。				財政局長	44,869	
				市長		44,869
				査定区分	A	
				前年度予算額	44,875	
				増減	△ 6	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	減債基金積立金			予算額	20,137	
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 89	2款 総務費	1項 総務管理費	18目 減債基金費	要求	20,137	
<事業の目的・内容> 市債の償還に必要な財源を確保し、将来にわたる財政の健全な運営を行うための基金に対して、積立てを行います。				財政局長	20,137	
				市長		20,137
				査定区分	A	
				前年度予算額	20,140	
				増減	△ 3	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	固定資産評価審査委員会事業			予算額	1,275	
局/部/課	財政局/税務部/税制課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税费	1目 税務総務費	要求	1,275	
<事業の目的・内容> 固定資産税及び都市計画税において、固定資産課税台帳に登録された価格に関する納税者からの不服の申出に対し、固定資産評価審査委員会で審査して決定します。				財政局長	1,275	
				市長		1,275
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,033	
				増減	△ 1,758	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	税務管理事業			予算額	35,830	
局/部/課	財政局/税務部/税制課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税费	2目 賦課徴収費	要求	35,830	
<事業の目的・内容> 課税事務を円滑に進める上での総合調整、税の啓発、研修等を行います。				財政局長	35,830	
				市長		35,830
				査定区分	A	
				前年度予算額	43,559	
				増減	△ 7,729	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	個人市民税賦課事業			予算額	204,645	
局/部/課	財政局/税務部/市民税課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税费	2目 賦課徴収費	要求	266,545	
<事業の目的・内容> ①市内に住所を有する個人、②市内に住所を有しないが、事務所・事業所又は家屋敷を有する個人に対し、個人市民税を課税することを目的として提出された申告書等の課税資料の内容を精査し、公平・適正な個人市民税の課税に努めます。				財政局長	224,207	
				市長		224,498
				査定区分	B	
				前年度予算額	215,101	
				増減	△ 10,456	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	法人市民税賦課事業			予算額	10,984
局/部/課	財政局/税務部/市民税課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	11,028
<事業の目的・内容> 市内に事業所等を有する法人に対し、法人市民税を課税することを目的として提出された申告書等の課税資料の内容を精査し、公平・適正な法人市民税の課税に努めます。				財政局長	6,759
				市長	6,759
				査定区分	C
				前年度予算額	10,804
				増減	180
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、システム改修経費について精査しました。				
事務事業名	軽自動車税賦課事業			予算額	43,645
局/部/課	財政局/税務部/市民税課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	43,645
<事業の目的・内容> 市内に定置場のある軽自動車等の所有者に対し、軽自動車税を課税することを目的として提出された申告書等の課税資料の内容を精査し、公平・適正な軽自動車税の課税に努めます。				財政局長	24,417
				市長	24,417
				査定区分	D
				前年度予算額	46,912
				増減	△ 3,267
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、システム改修経費について精査しました。				
事務事業名	その他市税賦課事業			予算額	12,061
局/部/課	財政局/税務部/市民税課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	12,061
<事業の目的・内容> 市たばこ税、入湯税、事業所税の納税義務者に対し、課税することを目的として提出された申告書等の課税資料の内容を精査し、公平・適正な課税に努めます。				財政局長	970
				市長	970
				査定区分	E
				前年度予算額	1,932
				増減	10,129
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、システム改修経費について精査しました。				
事務事業名	固定資産税及び都市計画税賦課事業			予算額	317,901
局/部/課	財政局/税務部/固定資産税課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	322,921
<事業の目的・内容> 市内の固定資産税及び都市計画税の課税客体である土地・家屋・償却資産の把握を的確に行い、所有者に対して公平・公正に賦課し、適正な課税に努めます。				財政局長	317,901
				市長	317,901
				査定区分	B
				前年度予算額	202,870
				増減	115,031
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	市税還付金及び還付加算金			予算額	800,000	
局/部/課	財政局/債権整理推進室/収納調査課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	830,000	
<事業の目的・内容> 市税等の収納管理を適正に行うため、過誤納金、課税の更正・取消等により生じる還付金及び還付加算金を還付及び充当します。				財政局長	800,000	
				市長		800,000
				査定区分	B	
				前年度予算額	800,000	
				増減	0	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	収納対策事業			予算額	65,643	
局/部/課	財政局/債権整理推進室/収納対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	65,643	
<事業の目的・内容> 市税及び国民健康保険税の収入未済額の圧縮と収納率の向上を図るため、収納対策を推進します。また、「さいたま市債権回収対策基本計画」に掲げる対象債権のうち、入学準備金・奨学金貸付金及び市立病院入院医療費の高額困難事案を引き継ぎ、滞納整理を行うとともに、債権所管課の徴収技術の向上を図るための支援を行います。				財政局長	65,643	
				市長		65,643
				査定区分	A	
				前年度予算額	66,103	
				増減	△ 460	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	収納調査事業			予算額	84,397	
局/部/課	財政局/債権整理推進室/収納調査課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	84,397	
<事業の目的・内容> 市税等の収納管理及び滞納整理を円滑に行うため、口座振替の管理、滞納者に係る督促及び催告並びに調査を行います。				財政局長	84,397	
				市長		84,397
				査定区分	A	
				前年度予算額	127,402	
				増減	△ 43,005	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	債権回収事業			予算額	8,150	
局/部/課	財政局/債権整理推進室/債権回収課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 91	2款 総務費	3項 徴税費	2目 賦課徴収費	要求	8,150	
<事業の目的・内容> 催告・折衝、財産調査、滞納処分、滞納処分の停止といった一連の滞納整理事務をスピードアップし、各事案に対しての処分と停止の早期見極めをし、早期完結を行います。				財政局長	8,150	
				市長		8,150
				査定区分	A	
				前年度予算額	7,190	
				増減	960	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	公債管理特別会計繰出金			予算額	41,901,108
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 191	12款 公債費	1項 公債費	1目 元金	要求	41,901,108
<事業の目的・内容> 普通建設事業費の世代間負担の公平を確保するため、借り入れた市債の元金償還及び市場公募地方債の満期一括償還に要する経費について、公債管理特別会計に対して繰出しを行います。				財政局長	41,901,108
				市長	41,901,108
				査定区分	A
				前年度予算額	41,010,076
				増減	891,032
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	一時借入金利子			予算額	160,266
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 191	12款 公債費	1項 公債費	2目 利子	要求	160,266
<事業の目的・内容> 金融機関等から借り入れた一時借入金の利子の支払いを行います。				財政局長	160,266
				市長	160,266
				査定区分	A
				前年度予算額	187,768
				増減	△ 27,502
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	公債管理特別会計繰出金			予算額	5,625,236
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 191	12款 公債費	1項 公債費	2目 利子	要求	6,253,226
<事業の目的・内容> 普通建設事業費の世代間負担の公平を確保するため、借り入れた市債の利子の支払いに要する経費について、公債管理特別会計に対して繰出しを行います。				財政局長	5,624,764
				市長	5,625,236
				査定区分	B
				前年度予算額	5,756,086
				増減	△ 130,850
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。なお、総額調整により増額しました。				
事務事業名	市債借入事務事業			予算額	753
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 191	12款 公債費	1項 公債費	3目 公債諸費	要求	240
<事業の目的・内容> 普通建設事業費の世代間負担の公平を確保するため、地方財政法による総務省との協議、届出により市債の借入れを行います。				財政局長	240
				市長	753
				査定区分	A
				前年度予算額	151
				増減	602
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。なお、総額調整により増額しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	公債管理特別会計繰出金			予算額	37,944	
局/部/課	財政局/財政部/財政課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 191	12款 公債費	1項 公債費	3目 公債諸費	要求	48,366	
<事業の目的・内容> 市場公募地方債の発行等に要する諸経費について、公債管理特別会計に対して繰出しを行います。				財政局長	37,944	
				市長		37,944
				査定区分	C	
				前年度予算額	37,791	
				増減	153	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名	公債管理特別会計	予算額	95,428,000
局/部/課	財政局/財政部/財政課	〔要求と査定経過〕	
予算書P. 591		要求	27,735,422
<事業の目的・内容> 一般会計、特別会計及び企業会計において借り入れた市債の元利償還を一括して行います。また、借換債の発行、減債基金への積立て及び当該積立金に係る運用益の経理の明確化など、市債管理事務を適切に行います。		財政局長	27,585,000
		市長	27,585,000
		査定区分	B
		前年度予算額	5,594,000
		増減	89,834,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。